

## 令和5年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)  
富山県高岡文化ホール | 文化振興室文化政策課

2 施設所在地  
高岡市中川園町13-1

3 施設設置年度  
昭和61 年度

4 設置目的  
県民の文化の向上と芸術の振興を図ることを目的とする。

5 施設概要

①建物の構造 鉄筋コンクリート造(地下1階地上4階)  
 ②敷地面積 9,169.01㎡ (うち外来駐車場等2,130.10㎡)  
 ③建物面積 7,999.42㎡(地下987.56㎡、1階3,966.44㎡、2階1,705.32㎡、  
3階1,233.85㎡、R階106.25㎡)  
 ④施設内容 ホール(703名収容)、多目的小ホール(382㎡)、  
練習室(3室、47㎡×2、136㎡) ギャラリー(185㎡)、  
展示ホール(2F、3F)、スタジオ(68㎡)、  
会議室(4室、54㎡×2、108㎡、99㎡)、和室(3室、17.5帖)  
 ⑤開設 昭和61年10月

6 指定管理者  
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間  
5 年  
平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日

## 8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

R1	R2	R3	R4	R5
172,739	62,796	96,131	124,898	125,139

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

R1	R2	R3	R4	R5
45,051	23,094	33,163	39,317	36,236

(3) 利用料金収入見込み額 (利用料金制導入施設の場合)

R1	R2	R3	R4	R5
45,668	45,668	45,668	45,668	45,668

## 9 評価項目

### (1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・施設の利用率は大ホール72%(令和4年度比2割増)、多目的小ホール78%(令和4年度比2割減)となり、概ね新型コロナ以前の状況まで回復したが、その他の施設は、舞踊の練習利用が増加した練習室(令和4年度比1割増)とスタジオ(令和4年度比5割増)を除き減少した。利用料金収入(36,236千円)は、上記の施設利用減少等により令和4年度比で3,081千円の減収となった。

・利用者数は、ホールにおいて人数制限のない催事が増え令和4年度比で241名増加したが、コロナ禍前の令和元年度(172,739人)の72%にとどまった。

### (2) サービス向上に向けた取組み

・ホール利用者に高度な舞台技術を提供できるよう舞台音響・照明等の技能認定資格を有した職員を配置している。

・平成22年度から高齢者や体の不自由な方のための介助技術やホスピタリティを学んだサービスケアアテンダント資格を有した職員を配置し、接客に当たっている。

・平成18年度から受付窓口でワンストップサービス(コピー、看板・宅配便等の取次ぎサービス)を提供している。

・平成26年度からの利用料金等のクレジットカード・電子マネー決済対応に加え、令和2年度から二次元コード決済に対応し、利便性の向上を図っている。

・平成30年度にリニューアルしたチケット販売システム「アーツナビ」を活用し、インターネットでの座席指定を含むチケット購入や最寄りのコンビニ(ファミリーマート)でのチケット代金決済・チケット発券サービスを提供している。

・令和5年度に初めての来館者にも分かりやすいよう大ホールのロビーにトイレのピクトサインを設置した。

### (3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

・平成26年度からホームページにリアルタイムの施設予約状況を掲載している。

・施設利用のキャンセル発生時には、積極的に過去の利用者へ情報を提供する等、利用を働きかけている。

・定期利用者や過去の利用者を対象に毎月の施設利用抽選会を案内するとともに、会館独自の施設併用割引等の利用料金割引プランを広報している。

・令和2年度に県が整備した館内全域の有線LAN環境及びデジタル映像配信機器の利用促進のため、インターネット環境の提供、LANケーブルの貸出を無料で行い、会議室でのWeb会議やホールにおけるリアルタイム配信について利用者に提案、ホームページ等で周知している。

・令和5年度に利用が伸び悩むギャラリー、展示ホール、和室、スタジオについての利用料金や各種割引サービスを掲載したチラシを作成して館内に設置したほか、過去に利用した又は今後利用が見込まれる企業・団体等へ送付している。

### (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

#### ① アンケート結果

実施方法	施設利用者：通年(利用時にアンケート用紙を配布)、事業観覧者：入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	施設利用者：126件、事業観覧者：1,528人
結果	施設利用者：満足98%、事業観覧者：満足87%
結果を踏まえた改善事項	・アンケート結果から概ね満足されているが、引き続き利用者サービスの向上に努めてもらいたい。 ・アンケート回答に手間がかかるとの意見を反映し、施設利用アンケート用紙に回答用二次元コードを掲載しWebアンケートから回答可能とした。

#### ② その他利用者の声を反映させる取組み

高岡文化ホール音楽友の会役員会、ホールサポーターとの情報交換会、各種事業の運営委員との打合せ、文化教室や文化団体の利用者等との交流を通して、施設利用に関する意見の収集に努め施設運営に反映している。

### ③主な苦情と対応

駐車場スペースが不足している。⇒施設構内の駐車場が満車の場合は、案内看板や誘導員を配置し、近隣の駐車場への親切丁寧な誘導を行った。  
降雨・降雪時に正面玄関のタイルが滑りやすくて危険⇒滑り止めのゴムマットを設置した。

## (5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定め、職員に周知を図り、適切に管理されている。

## (6) 関係団体との連携

高岡地区の文化施設や文化団体等と芸術文化情報の共有や文化事業等の連携を図っている。

## (7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

## (8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・ホールの舞台機構・音響・照明設備や館内各種設備の自主点検チェックリストを作成し、日常から職員が安全点検を行うとともに、定期的に専門業者による保守点検を実施している。
- ・非常時のマニュアルや連絡表を作成するとともに、年2回の自衛消防隊による防災訓練を実施している。
- ・令和5年5月8日の新型コロナウイルス感染症の感染症分類の5類引き下げに伴い、これまで協力依頼していた来館時の検温・手指消毒及び人との距離の確保について、来館者個人の判断とした。なお、空調の外気取込量の増加などの換気及び不特定多数の方が触れる場所のアルコール消毒はその後も継続している。
- ・令和6年1月1日に能登半島地震が発生した際は、速やかに施設の安全確認を行い、高岡市の要請による避難場所開設に対応したほか、その後の主催事業において来場者全員に配布するプログラムに地震発生時の対応や避難についての案内文を掲載した。

## 10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	4
無	-
無	-

### 【トラブルの具体的内容と対応】

無

## 11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・利用者に安全・安心で快適な施設環境ときめ細かな質の高いサービスを提供するとともに、多様化する利用者ニーズの把握、積極的な情報発信に努め、施設利用の促進に努めてもらいたい。
- ・開館してから37年以上が経過し老朽化が進んでいる施設設備について、県と連携して今後の改修・修繕に向け効果的・経済的な方法などの情報収集に努めるとともに、故障等により利用者サービスが低下しないよう日常の保守点検や維持管理を適切に行う必要がある。
- ・県西部地域の芸術文化団体、地元のアーティストとの連携をさらに深め、地域に根差した事業を展開してもらいたい。